



## 美馬ロータリークラブ週報

2012年2月28日 火曜日 Vol.281

例会出席者 36名(会員総数32名) 出席率 112.5 %  
メーキャップ 2/14森 廣一君、2/16廣川 公利君、2/18田中 義美君、長浦 保福君、藤野 章二君、  
横内 優君、青木 茂生君、伊良原 猛君、前田 豊太郎君、三好 亘君、矢野 太一君、  
山内 浩司君、青木 博美君、戸島 健治君、廣川 公利君、上田 佳江君、澤田 篤也君  
七田 義貞君、森 廣一君  
ゲスト なし。  
会長挨拶 藤野 章二会長

社会保障と税の一体改革を論じる中で、ここに至ったその遠因でもある人口問題が、今頃盛んに取り上げられています。先日、ある雑誌から拾ったデータによると1600年初頭江戸時代の我が国の人口は、わずか1,227万人、さらに遡って1192年鎌倉幕府成立の頃は、757万人だったそうです。明治維新の頃(1868年)でも3,330万人、2000年に入り1億2,693万人、2004年の小泉政権の時、1億2,780万人とピークを迎えます。わずか130年で9,000万人以上人口が増加した事になりますが、年齢別構成を見ると生産年齢人口(15歳～64歳)は、95年に8,716万人ありましたが、2005年には8,409万人に減少しています。少子化が始まったのはもっと以前、田中 角栄首相の時代1974年からだそうで40年も前、もしその頃に30年・40年後の人口構成バランスを予測して明確な数値目標を設定し出生率の増加や推進等を唱えるリーダーがいれば今、そして将来の不安も半減したはずですが、90年代の初め宮沢政権の前半頃まで経済は大きく成長し続け平均寿命も又どんどん伸びていたので少子化人口減少に対する危機意識が希薄だったのでしょうか。(普通の政治家は、次の選挙の事を考え、良い政治家は、次の世代の事を考える)といいますが、人口も経済も収縮へと向う見通しの暗い今こそ、次世代の明るいビジョンを高らかに掲げるカリスマリーダーの出現が待望されている時なのでしょう。

### 幹事報告 前田豊太郎幹事

#### 到着週報

鴨島RCより週報が、届いております。

脇町RCより週報が、届いております。

#### 到着書類

ロータリー少年・少女キャンプの案内

春季県下RC親善ゴルフ大会の案内

#### 連絡事項

新しくポール ハリス・フェーロを成られた人:宇山 裕土君、七田 義貞君、野々村 隆君

新しく米山功労者に成られた人:森 廣一君、廣川 公利君

#### 委員会報告

広報委員会 委員長 横内 優

4月15日に地区協議会があります。場所:高松 3/10締め切り

交通手段は、後ほど決めます。

### プログラム委員会 西岡 香

本日の卓話は、澤田 篤也君と浪越 繁男君です。

(今の職業に関して) 澤田 篤也

- ・ 高校の時、オートバイに興味をもった。父親にバイクを購入してもらった事が、今の、職業を継ぐ切っ掛けとなった。
- ・ 後継者づくりについて。
- ・ 電気自動車の時代が来る。益々、勉強をしていかなければならない。

(ロータリーとゴルフ) 浪越 繁男

- ・ 5クラブコンペについて。
- ・ 地区・世界大会について。
- ・ ゴルフでの台北・中国のシンヨウ、ライエンについて。
- ・ 鴨島RC(美馬さん)とのゴルフについて

ニ コ ニ コ

宇山 裕土、七田 義貞、田中 義美

欠席者

千葉 正樹君、藤田 茂樹君、石井 正司君、美馬 眞澄君、小田 教仁君、野々村 隆君  
森 廣一君、林 秀樹君、上田 佳江君、広川 公利君、小野 一史君、三好 亘君  
吉田 宥勝君、青木 博美君、山内 浩司君